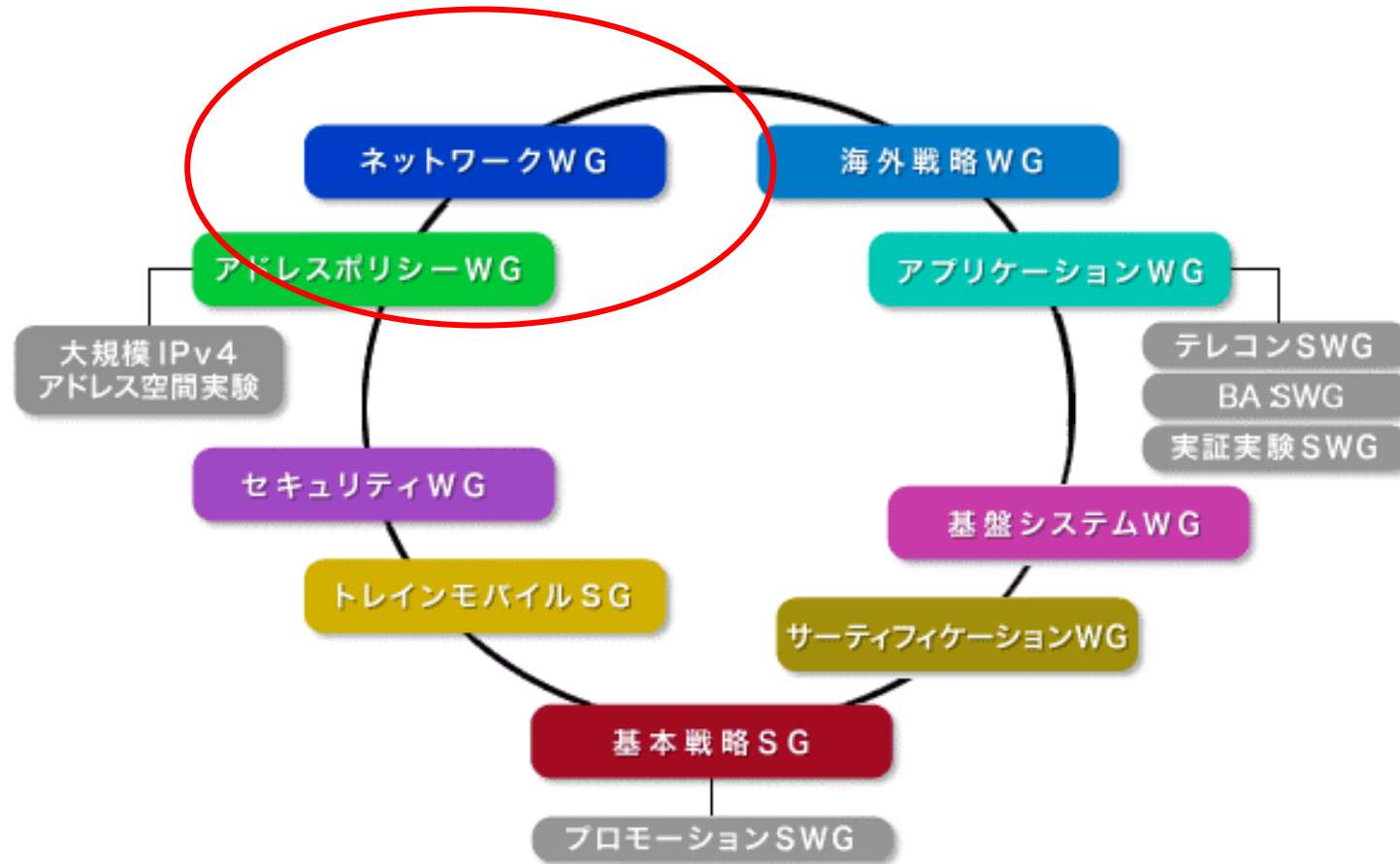


ネットワークWG



ネットワークWGの概要

国内活動

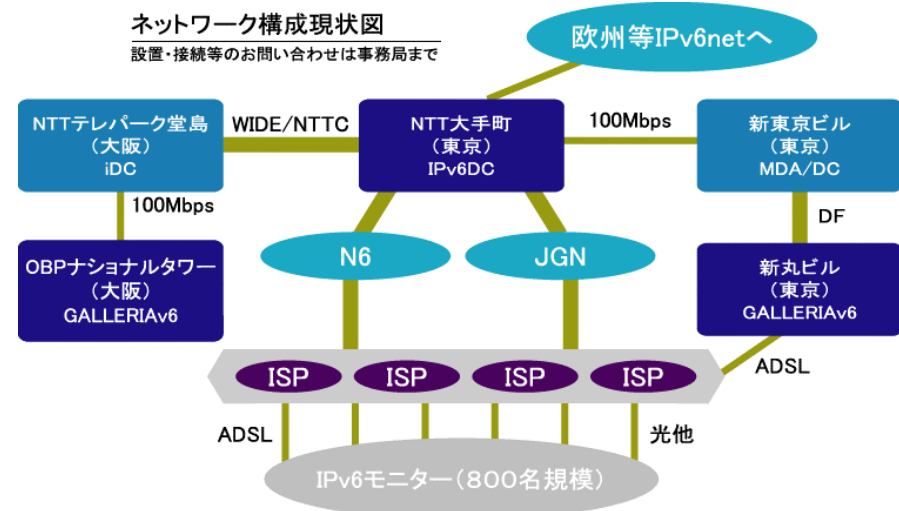
- 800名規模のモニタによる実証実験継続
 - IPv6対応IP電話
 - IPv6対応Webカメラ
 - IPv6対応映像コンテンツ
- IPv6DCの運営
 - V6対応ネットワーク基盤を提供
 - 各種サービス用のサーバ機器などを収容
 - ショールームとの連携

海外活動

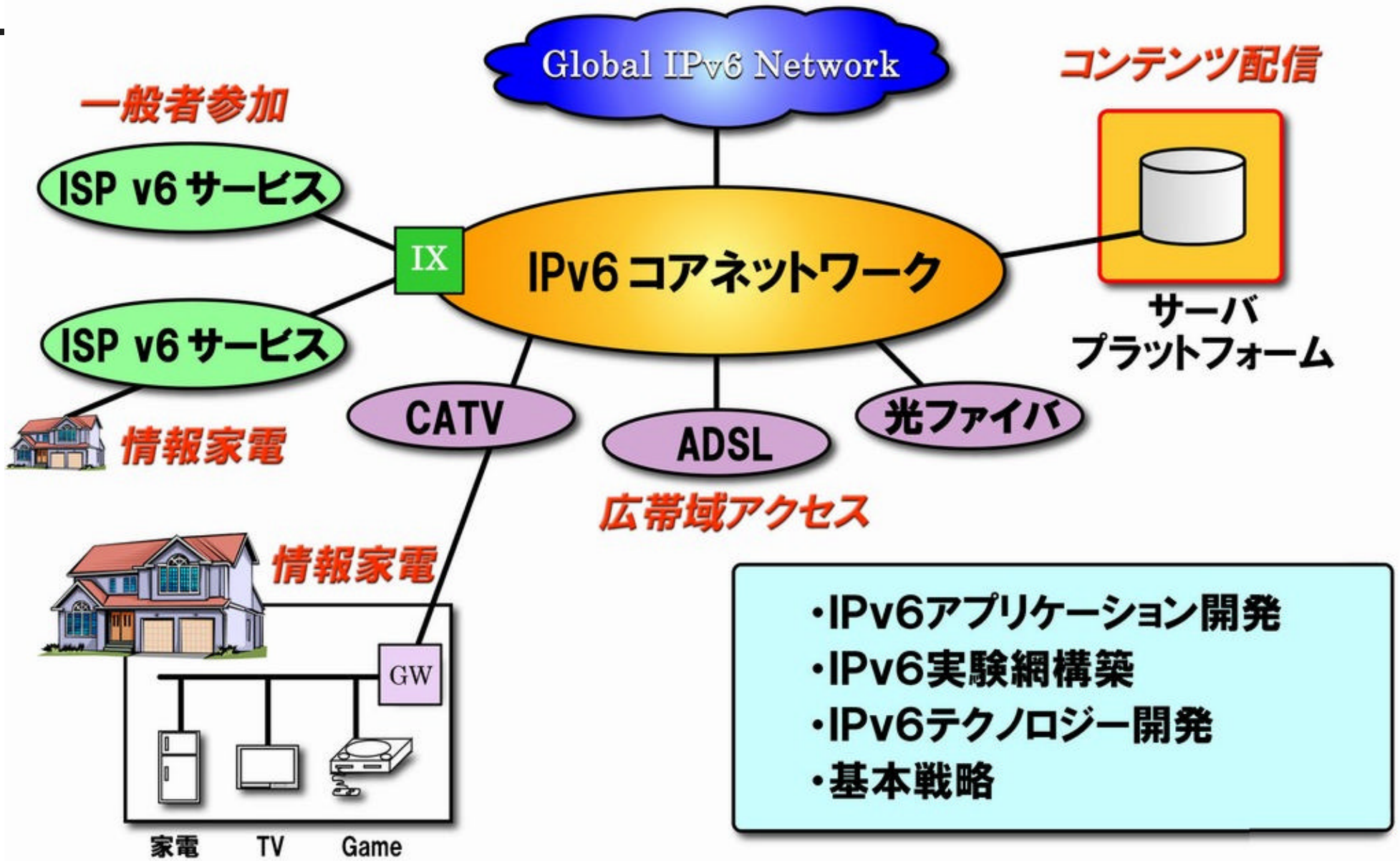
- Eurov6 (EU内ショールーム3箇所) との接続実験
- 会員企業による北京との接続実験、デモ
- 台湾との接続実験、デモ

ネットワーク構成現状図

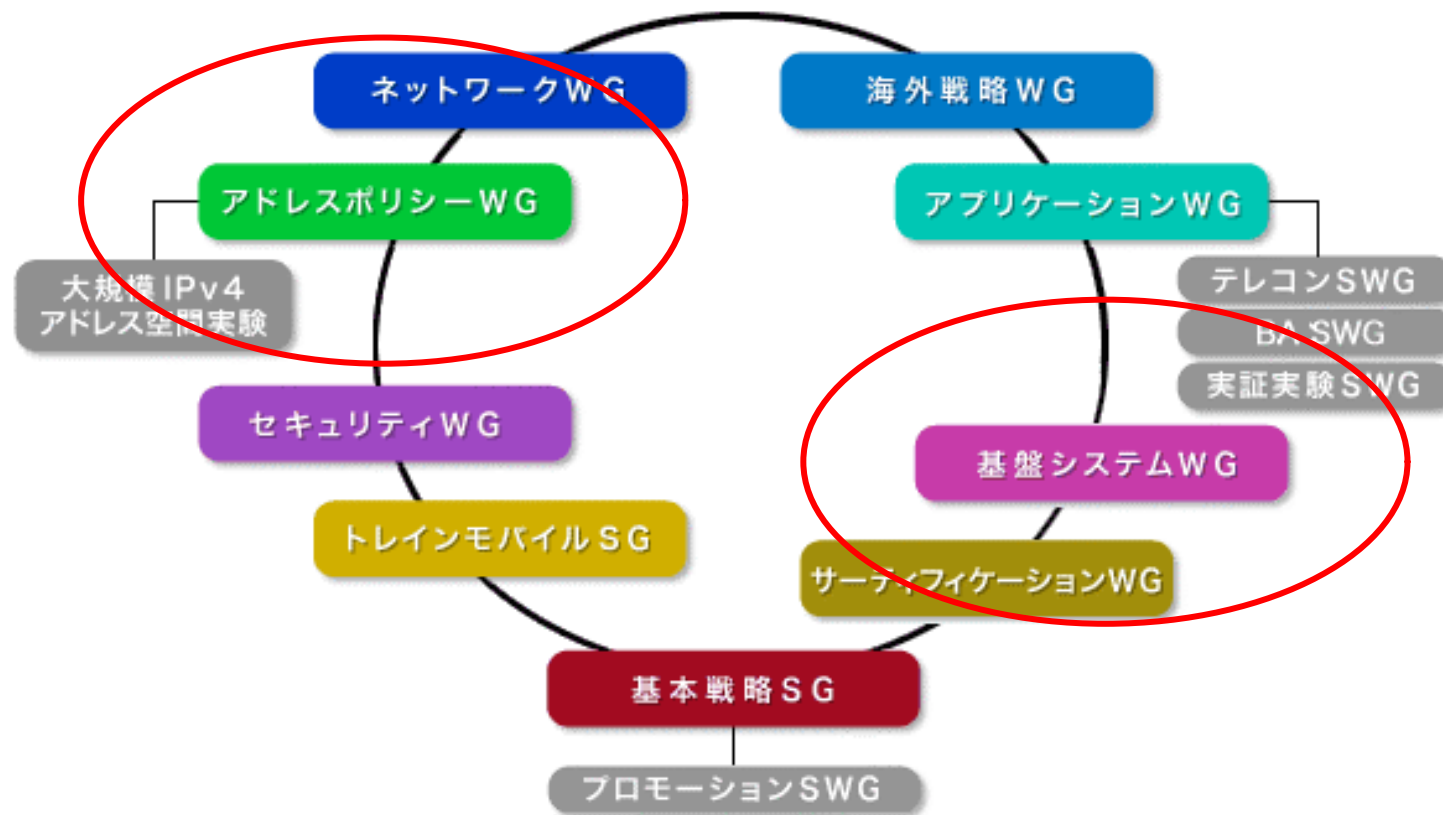
設置・接続等のお問い合わせは事務局まで



情報家電インターネット実証実験
(2001年度TAO研究開発事業の一環として実施)



基盤システムWG/アドレスポリシーWG



基盤システムWG/アドレスポリシーWGの概要

- 目的:
 - IPv6の実用化に向け基盤となるルール(アドレスポリシー)及びシステム(レジストリシステム)の整備
- 活動内容:
 - 大規模IPv4アドレス空間実験の実施
 - 実験用レジストリシステム開発
 - IPv6アドレスポリシーの検討・提案
 - 昨年7月に新IPv6ポリシーとして施行済み。

大規模IPv4アドレス空間実験

■ 趣旨

- IPv4からIPv6へのアドレス移行戦略検討

■ 目的

- 「ピア to ピア」アプリケーションの開発促進 (IP電話等)
- 新しいビジネス、サービスの拡大 (固定IPサービス、無線LANホットスポットサービス等)
- IPv6への移行実証実験
- IPv6アドレス管理スキームの形成

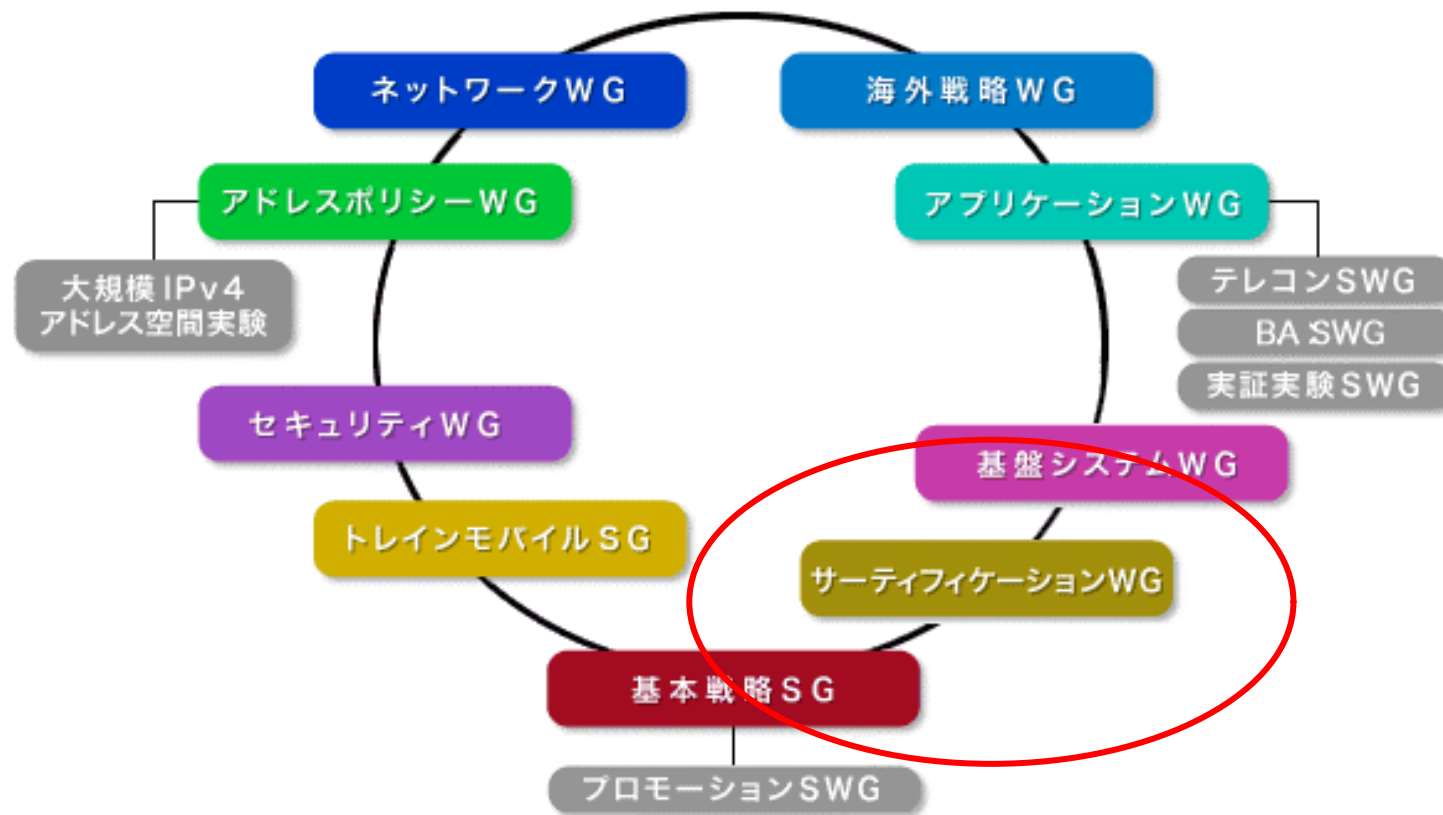
使用されていない
大規模なIPアドレス
空間を実験参加組織
に分配

IPアドレス空間の
有効利用

P2Pアプリケーション
の普及、
新しいビジネス基盤
の形成

IPv6への移行

サーティフィケーションWG



サーティフィケーションWGの概要

■ 活動の概要

- 仕様適合の検証の仕組み作り
 - 製品ベンダが自社で行える簡易テスト
 - より本格的な品質確保のための仕組み
- 仕様適合をアピールするための仕組み作り
 - 簡易テスト合格製品にはロゴを配布、ロゴ使用許可
- 関係諸団体との強力なタッグを組織
 - 開発および議論の中心メンバーとしてTAHIプロジェクトが協力
 - 世界レベルで共通のロゴ配布を実現するためIPv6 Logo Committeeと協力



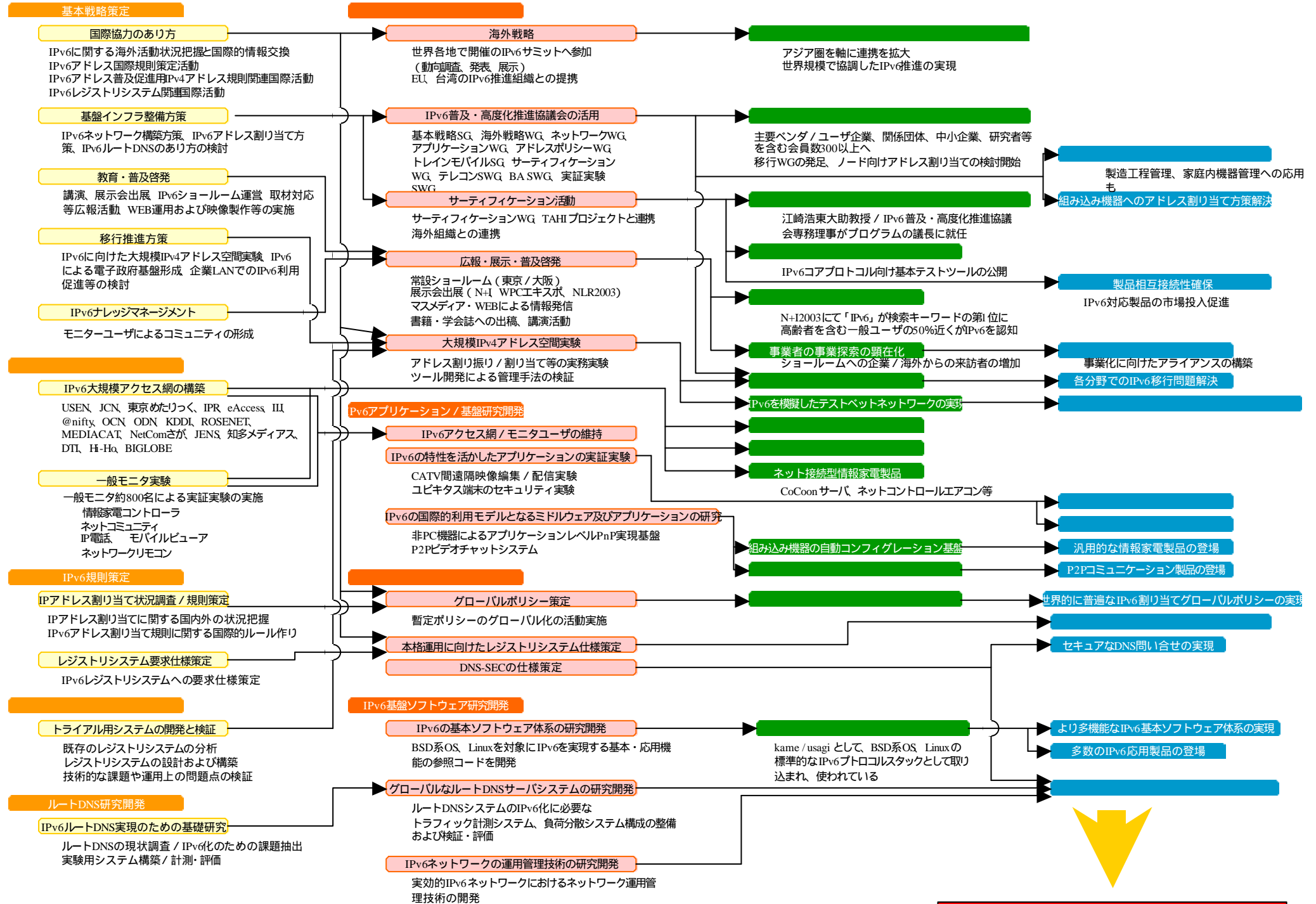
移行WGの概要

■ 活動の概要

- セグメント別のIPv6移行ガイドラインの策定
 - 家庭、小規模事業者(SOHO等)、大企業、自治体、ISP等さまざまなセグメントごとに、現在のIPv4ネットワークからスムーズにIPv6対応ネットワーク(デュアルスタック)に移行するためのシナリオや、利用可能な技術等をガイドラインとして策定、公開。
 - 今年度中に、ガイドライン第1版を公開、順次バージョンアップを続ける予定。
 - IETF等への提案も視野に入れる。

WGの最新動向

- センサーデバイス等のアドレッシングを検討する swgを、アドレスポリシーWG内に設置検討中
 - 新たな視点によるアドレスポリシーの提案を目指す



ご静聴ありがとうございました。

IPv6普及・高度化推進協議会

橋本 岳<gaku@v6pc.jp>

<http://www.v6pc.jp/>